

AI とリアルタイムで会話ができるロープレ・トレーニングツール「iRolePlay」が「GPT-4o」に対応

株式会社インタラクティブソリューションズ（本社:東京都千代田区、代表取締役：関根 潔）は、AI とリアルタイムで会話ができるロープレ・トレーニングツール「iRolePlay」が、2024年5月14日未明（日本時間）OpenAI が発表した最新モデル「GPT-4o」に対応したことをお知らせします。

「GPT-4o」対応と、高密度要約をベースとした高い専門性の会話内容生成(※1)、ユーザの発話内容を高精度に取得する音声認識(※2)を組み合わせることで、リアルタイムでの会話速度のさらなる向上を実現いたしました。

※1、2 いずれも弊社特許技術を使用。弊社は会話解析、会話評価、音声認識などの特許を120件以上取得しております。

■ 「GPT-4o」とは？

「GPT-4o」は、2024年5月14日未明（日本時間）に米国 OpenAI が発表した ChatGPT の新しい技術基盤です。OpenAI によると、GPT-4o はテキスト、ビジョン、オーディオを統合したマルチモーダルモデルであり、ChatGPT4-Turbo と比較して応答速度と API の処理速度が格段に高速化したとのことです。

■ 「iRolePlay」とは？

「iRolePlay（アイロールプレイ）」は、【お客様役の AI】を相手に、【担当者】が企業特有の情報を加味して“話す”トレーニングができる「プレゼン&ロープレ・トレーニングツール」として、各方面からの注目を集めています。決まった受け答えをするのではなく、毎回 AI がリアルタイムで担当者に話しかけながら受け答えをするため、人間相手に対話しているかのような体験ができます。さらに、AI に人格を設定して対話を再現するシーン設定ができるほか、担当者の弱点を AI が指摘し、会話をその場で評価することもできます。顧客ニーズを引き出すための「深掘り質問」を設定することも可能で、通常の社内ロープレ練習と比べても飛躍的に教育効果が高まります。

また、数百人～数千人規模のトレーニング実施にも対応できるため、大幅に研修コストを削減しながら、顧客満足度を向上することも可能です。

○特徴

学習データ(※3)に基づき、シナリオ作成不要で、専門知識を学習した AI との一问一答ラリーが音声で行える。

※3 マニュアル、プレゼン動画、ロールプレイ映像など

○利点

- ・スキマ時間に気が済むまで会話練習ができる。
- ・繰り返し練習で会話力不足を解消し即戦力を養成。
- ・短期間で営業担当者の説明力・質問力が大幅アップ。

○用途

- ・コールセンターでのカスタマーハラスメント対策
- ・医療機関での医師と医療スタッフ、製薬会社営業との会話練習
- ・店舗スタッフ向けの接客スキル対策



iRolePlay の画面

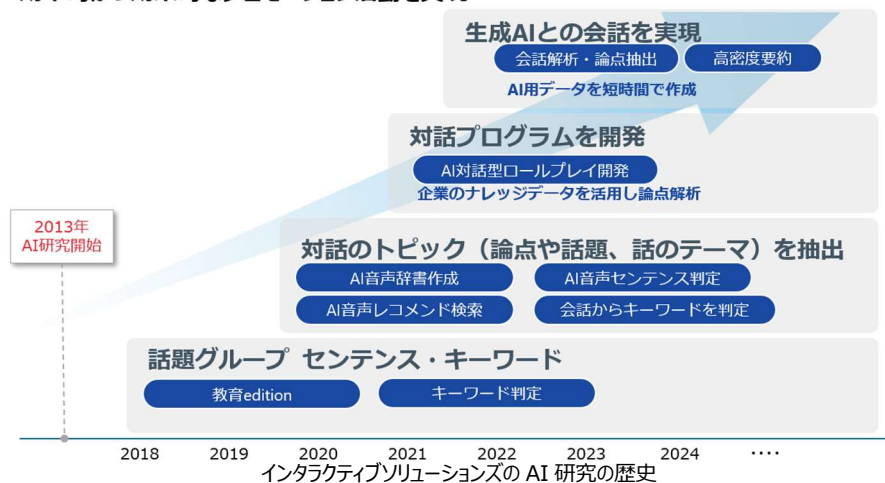
< iRolePlay について詳しくは・・・ >

当社の製品開発は、複雑な仕組みとは裏腹に、お客様にとっての使いやすさにこだわっています。高度な設計思想と新しい技術が、煩雑な業務を解消し、必要とされる情報を正確かつ速やかに届けます。「iRolePlay」により、AIを活用した人材教育・最適化を実現するものと期待しています。

インタラクティブソリューションズは、今後も顧客企業が安全に当社の製品を利用し、より高い成果をもたらすよう、さらにサービス開発・運用体制を強化してまいります。また信頼と実績でお応えする戦略パートナーとして生成AI時代を生き抜くための新たな取り組みを提言するとともに、ソリューションの開発・提供を行って参ります。

※記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

生成AIと独自の会話解析AIを活用し 効率的かつ効果的なプロモーション活動を実現



お問い合わせ先:

株式会社インタラクティブソリューションズ

セールス & マーケティング部

<https://www.interactive-solutions.co.jp>



お問い合わせフォーム